

# JR東海労なごや

2009年 9月29日 No785号  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者： 丹羽 成生  
編集者： 堀 部 肇

## 蒲郡駅現地で抗議の集会開催

### 「不当解雇から2年！

### JR東海・愛知県警によるテッキ上げ

### 蒲郡駅事件を許さない9.27集会」

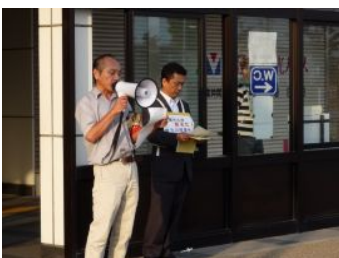
## 蒲郡駅で2年前、無実の社員が解雇された



2007年1月にJR東海の内部告発資料が東海労本部に郵送されてきました。内容は労務管理の管理者用マニュアルでした。JR東海会社は蒲郡駅勤務の加藤さんが盗んだとして警察に告発しました。窃盗容疑にも関わらず愛知県警公安3課が組合事務所、自宅など大捜索を行いました。本人が罪を認めていない中、起訴もされていない段階で解雇を通告されました。

## テッキ上げ事件は、政治弾圧・労組つぶしだ

解雇通告から2年を迎えた9月27日、名古屋地本は蒲郡市民会館に多くの組合員を結集し現地で集会を開催しました。冒頭、当時山口蒲郡駅長が加藤さんに解雇通告を読み上げるビデオが映され組合員の怒りはさらに強くなりました。そして、宮沢執行委員の力強いシュプレヒコールで幕を開けました。丹羽地本委員長の挨拶、来賓の挨拶と続き、基調報告の後、加藤さんから決意が述べられ、分会からは激励の品も届けられました。組合員、加藤さんと控訴審勝利に向け一体となって闘う意志が固められた集会でした。



## 蒲郡駅頭でビラ配り、街宣行動

集会終了後、蒲郡駅頭で街宣活動と共にビラを配布し蒲郡市民に会社、警察一体となった不当性を訴えました。蒲郡駅には、本来業務をそっちのけで多くの課員が動員され、異常な光景でした。